

平成20年度後学期 学生による授業評価アンケート調査（最終）
「アンケート結果に応じて」

所属部局	人文学部		氏名	久木田直江
講義コード	2332059010		講義名	イギリス文学文化各論II
開講曜日	火曜日	9・10 時限	専門科目	
授業回数	15 回	休講回数	0 回	補講回数 0 回 受講登録者数 32 人
成績評価に際し注意した事項 授業の参加状況と試験を総合的に判断した。				
報告内容 この講義では、William Shakespeareの <i>Twelfth Night</i> を取り上げた。TextにはArden版を使用し、学生にとっても講義する者にとっても充実した学びの機会を持つことができた。また、その英語を正しく、深く理解するには相当の予習が必要であり、加えて、毎回示す予習範囲も学生曰く「膨大！」であるから、学生にとっては厳しい授業だったと思う。 授業では、2回ほどvideoを授業に取り入れたことによって、「場面が明確になり」、作品への理解が深まった。もう1-2回videoを使ってもよかったかもしれない。また、作品解説に加えて、歴史的、文化的背景にも重点をおいて講義し、試験にも反映させた。学生たちが特に、文学が誕生する文化的背景に興味をもっていることがアンケートを通してわかったので、今後もこのように授業を展開したい。 また、言語文化学科の学生ばかりではなく、法学科の学生が受講し、熱心な勉強ぶりで周りの学生たちを啓発してくれたことは大きな貢献だった。このような学びの場が大学教育に求められているような気がする。				